

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム めぐみ作成日: 平成 31 年 2 月 24 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	少しずつ、運営推進会議への参加委員が増えてはいるが、家族や地域の方等に引き続き参加を呼びかけると同時に、報告会に留まらず、ホームの課題、地域の課題も一緒に検討する会議を目指していく。	参加委員として、地域の方や家族が参加しやすい日時を調整したり、有識者、知見者等幅広く参加を募り、情報交換しながら、それをホームの運営や地域貢献に繋げることが出来るような会議運営に取り組んでいく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	経験の長い職員が多く、安定した介護サービスが提供できているが、これからのグループホームの担い手の育成という観点から、若手の職員の育成と定着に向けて取り組んでいく。	職員の経験や習熟度に合わせて外部研修への参加を促し、他の職員への周知を図り、全体としてのスキルアップに繋げていく。また、実習生を受け入れる等、人材の確保に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。